

第 54 期
中間事業報告書

〔自 平成20年4月1日〕
〔至 平成20年9月30日〕

株主の皆様へ

当社第54期の中間事業報告書をお届けするに当り、株主の皆様にご挨拶申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、米国におけるサブプライムローン問題に端を発した米国金融資本市場の混乱や原油価格の高騰等の影響を受け景気の減速懸念が高まる展開となりました。

当グループの属する関連業界におきましても、原材料価格の高止まり、競合の激化、顧客の海外生産移管等により引続き厳しい事業環境が続いております。

このような状況のもと、国内では家電部品が客先の海外生産移管により前年同期比減収となりましたが、セールスプロモーション製品、医療機器部品等が好調に推移しこれを補うことができました。海外におきましては、OA関連部品が好調でしたが、円高の影響により円価ベースでは前年同期比減収となりました。この結果、当中間期における売上高は111億29百万円（前年同期比2.7%減）となりました。利益面につきましては、海外における人件費の上昇等製造コストの増加があり営業損失9百万円（前年同期は34百万円の営業利益）、経常損失1百万円（前年同期は63百万円の経常利益）となりました。法人税等の増加があり中間純損失は1億33百万円（前年同期は1億94百万円の純損失）となりました。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年12月

代表取締役社長 岩 本 英 親

事業のセグメント別業績

[合成樹脂成形関連事業]

OA関連部品は国内、海外とも前年同期比売上を伸ばしましたが円高の影響により円価ベースでは前年同期比減収となりました。また、家電部品は客先の海外生産移管により前年同期比減収となりました。

一方、セールスプロモーション製品はタバコ什器の受注により、医療機器部品はCT部品等の受注が好調で前年同期比増収となりました。利益面につきましては、タイでは原材料価格の高騰のなか客先のコストダウンの要求が厳しく収益率が低下したこと、中国では人民元高並びに人件費の高騰により製造コストが増加したこと等により前年同期比減益となりました。この結果、売上高は99億56百万円（前年同期比3.4%減）、営業利益は44百万円（前年同期比52.4%減）となりました。

[物流機器関連事業]

拡販に努めた結果、前年同期比増収となりました。しかしながら、利益面につきましては、原材料価格の高騰を価格転嫁できないなか原価改善が進捗せず営業損失となりました。この結果、売上高は11億73百万円（前年同期比3.6%増）、営業損失は53百万円（前年同期は58百万円の営業損失）となりました。

企業集団の営業成績及び財産の状況の推移

区分	期別	第54期（中間） 平成20年9月期	第53期（中間） 平成19年9月期	第53期 平成20年3月期
売上高		11,129,667千円	11,443,930	23,329,097
経常利益又は経常損失(△)		△1,089千円	63,665	△73,687
中間（当期）純損失		133,266千円	194,204	283,554
1株当たり中間（当期）純損失		23.82円	34.25	50.48
総資産		12,482,967千円	14,884,668	14,368,873
純資産		2,896,772千円	3,650,244	3,267,972
1株当たり純資産		507.36円	639.21	576.93

株式の状況

- | | |
|-------------------|-------------|
| (1) 発行可能株式総数 | 22,960,000株 |
| (2) 発行済株式総数 | 5,741,797株 |
| (3) 株主総数 | 579名 |
| (4) 大株主の状況（上位10名） | |

株主名	当社への出資状況	
	持株数	議決権比率
大和化工材株式会社	390,000株	6.95%
株式会社三井住友銀行	268,000	4.78
岩本英親	258,100	4.60
岩本宣頼	223,800	3.97
佐藤兼義	178,000	3.17
第一生命保険相互会社	160,000	2.85
ヤマト・インダストリー社員持株会	150,900	2.67
株式会社YPK	133,000	2.37
田辺父朗	112,000	1.99
福田敏子	104,500	1.85

役員 の 状 況 (平成20年 9月30日現在)

代 表 取 締 役 長	岩 本 英 親	取 締 役	岩 本 宣 頼
専 務 取 締 役	杉 浦 大 助	常 勤 監 査 役	徳 田 功
取 締 役	石 川 恵 一	監 査 役	神 林 茂 男
取 締 役	重 岡 幹 生	監 査 役	渡 邊 正 博
取 締 役	穴 井 道 彦		
取 締 役	武 井 康 介		

企業集団の従業員の状況

(1) 企業集団の従業員数

事 業 セ グ メ ン ト	従 業 員 数
合 成 樹 脂 成 形 関 連 事 業	1,824名 (160名)
物 流 機 器 関 連 事 業	20名 (3名)
全 社 (共 通)	30名 (2名)
合 計	1,874名 (165名)

(注) 従業員数は就業人員数であり臨時従業員は () 内に年間平均雇用人員を外数で記載しております。

(2) 当社の従業員の状況

区 分	従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男 性	139名	3名減	41才 2ヶ月	13年10ヶ月
女 性	29名	2名減	37才 7ヶ月	11年 5ヶ月
合計又は平均	168名	5名減	40才 6ヶ月	13年 5ヶ月

(注) 上記の従業員数のなかには、嘱託・準社員及びパート勤務者54名は含まれておりません。

企業結合の状況

(1) 重要な子会社の状況

会社名	資本金	当社の議決権比率	主要な事業内容
埼玉ヤマト株式会社	千円 220,000	% 100.00	屋外広告物の製造
ヤマト・テクノセンター株式会社	70,000	100.00	金型設計製作
大和樹脂株式会社	30,000	93.50	合成樹脂製品の成形加工販売
サイアムヤマトインダストリー株式会社	千タイバーツ 300,000	90.33	合成樹脂製品の成形加工販売
香港大和工貿有限公司	千USドル 4,000	100.00	合成樹脂製品の成形加工及び金型設計製作販売
上海大和塑料有限公司	千USドル 2,100	※100.00	合成樹脂製品の成形加工販売
上海大和模具有限公司	千USドル 2,100	※100.00	金型設計製作販売

(注) ※の議決権比率は、間接所有割合を含んでおります。

(2) 企業結合の成果

連結子会社は、前記(1)の7社であります。

当中間期の連結売上高は、111億29百万円（前年同期比3億14百万円減収）、連結中間純損失は、1億33百万円（前年同期比60百万円増益）であります。

中間連結貸借対照表

(平成20年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	6,725,253	流動負債	8,030,507
現金及び預金	1,559,271	支払手形及び買掛金	4,235,369
受取手形及び売掛金	3,302,511	短期借入金	2,411,399
たな卸資産	1,514,713	未払法人税等	78,520
その他の流動資産	362,810	賞与引当金	104,501
貸倒引当金	△14,055	その他の流動負債	1,200,716
固定資産	5,757,714	固定負債	1,555,687
有形固定資産	4,869,394	長期借入金	966,908
建物及び構築物	1,394,405	退職給付引当金	235,449
機械装置及び運搬具	2,002,702	役員退職慰労引当金	155,813
土地	1,259,922	負ののれん	1,049
リース資産	17,007	その他の固定負債	196,466
建設仮勘定	59,153	負債合計	9,586,194
その他の有形固定資産	136,203	(純資産の部)	
無形固定資産	87,021	株主資本	2,899,833
その他の無形固定資産	87,021	資本金	772,573
投資その他の資産	801,298	資本剰余金	630,122
投資有価証券	364,678	利益剰余金	1,519,510
その他の投資その他の資産	507,310	自己株式	△22,372
貸倒引当金	△70,690	評価・換算差額等	△46,476
資産合計	12,482,967	その他有価証券評価差額金	49,756
		繰延ヘッジ損益	689
		為替換算調整勘定	△96,922
		少数株主持分	43,415
		純資産合計	2,896,772
		負債・純資産合計	12,482,967

- (注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 4,854,925千円
 2. 受取手形割引高 459,492千円
 3. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(自 平成20年4月1日)
(至 平成20年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		11,129,667
売 上 原 価		9,856,560
売 上 総 利 益		1,273,106
販売費及び一般管理費		1,282,817
営 業 損 失		9,711
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	2,195	
受 取 配 当 金	3,758	
受 取 手 数 料	30,000	
持分法による投資利益	59,038	
負ののれん償却額	411	
その他の営業外収益	38,437	133,841
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	64,976	
その他の営業外費用	60,244	125,220
経 常 損 失		1,089
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	593	
受 取 保 険 金	13,923	14,516
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	1,321	
投 資 有 価 証 券 売 却 損	37,433	
ゴ ル フ 会 員 権 評 価 損	3,100	41,855
税 金 等 調 整 前 中 間 純 損 失		28,427
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	79,010	
法 人 税 等 調 整 額	30,520	109,530
少 数 株 主 損 失		4,692
中 間 純 損 失		133,266

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株 主 メ モ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
基準日	3月31日
	その他必要がある場合は、あらかじめ公告して定めます。
配当金及び中間配当金	配当金は毎年3月31日現在の株主に、また中間配当金を支払う場合は毎年9月30日現在の株主にそれぞれお支払いします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
郵便物送付先 電話お問合せ先	(〒137-8081) 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞
貸借対照表および損益計算書のホームページアドレス	(http://www.yamato-in.co.jp/ir)